令和4年度

地域公共交通シンポジウムin中部

「共創」により目指す、地域公共交通を活用した 「おでかけ」の促進

人口減少や輸送需要の減少に感染症の拡大が追い打ちをかけ、交通事業 者の経営が悪化する中、交通事業者単独ではなく、官民や分野に捉われな い地域の多様な関係者による「共創」を交通分野で一層進展させていくこ とが求められています。また、地域公共交通は、誰もが気がねなく「おで かけ」すること<mark>ができ、豊かなくらしを</mark>享受<mark>できる社会</mark>の実現に資するよ うな、移動することを喚起できるものであることが求められます。

本シンポジウムでは、<mark>公共交通を活用した「おでかけ」の促進</mark>に向け、 優良事例紹介やパネルディスカッション<mark>等を通じ</mark>、くらしや生活の充実の 視点から、交通がどういった役割を果たす<mark>ことが</mark>できるのか、あるべき施 策の方向性について考えます。



2022年 11月15日 🐼 14:00~16:30 (受付開始13:30)

会場+Web ハイブリッド開催

名古屋国際センター 別棟ホール

(名古屋市中村区那古野一丁目47-1)

Web参加申込みの方には、URLをメール送信します。

プログラム

第1部 14:00~

開会挨拶

中部運輸局長 大石 英一郎

基調講演

「おでかけ復興」をもたらす地域公共交通の力 実現方策としての「共創」のあり方 福島大学経済経営学類准教授 吉田

情報提供

中部運輸局による調査成果について 「新型コロナウイルス感染症感染拡大前後における移動 需要の変化等に係る調査」

中部運輸局 交通政策部 交通企画課長 勝山 祐樹

第2部 15:00~

例紹介

3

どこに住んでも住みよい町を目指して

三重県菰野町 町長 柴田 孝之 氏

「移動に感動を」全国におけるチョイソコの取組

(株)アイシン CSSカンパニー 加藤 博巳 氏 ビジネスプロモーション部 部長

おでかけしらかわ地域医療との連携

岐阜県白川町 企画課 主査 高木 大輔 氏

「共創」により目指す、 カパ ッネシル ディス

地域公共交通を活用した「おでかけ」の促進

【コーディネーター】 福島大学 吉田氏

【パネリスト】

菰野町 柴田氏・アイシン 加藤氏 白川町 高木氏

談会 を開催します!

シンポジウム終了後(16:30~)会場において、 **自治体担当者向け個別相談会**を開催します。 中部運輸局ホームページからお申し込みください。

■会場アクセス

地下鉄桜通線「国際センター駅」下車すぐ

- ・名古屋国際センタービルの地下とつながって います。【地下鉄2番出口のとなりです】
- 名古屋国際センタービルに隣接する「国際 センターホール(別棟)」が会場です

公共交通機関をご利用ください



主催

国土交通省 中部運輸局

問合せ

中部運輸局 交通企画課 TEL: 052-952-8006

会場/Web 参加申込みは コチラ!

中部運輸局ホームページよりお申し込みください。

https://wwwtb.mlit.go.jp/chubu/tsukuro/symposium/index.html

申込締切り:11月10日(木)

